



NPO Honokuni  
Forestry Association

Forest

**フォレスト** NPO(特定非営利活動法人)  
**Vol. 102 穂の国森づくりの会**

〒440-0888  
愛知県豊橋市駅前大通三丁目53番地  
太陽生命豊橋ビル2F  
Tel. 0532-55-5272 Fax. 0532-55-5276  
E-mail/honokuni@honokuni.org  
http://www.honokuni.org/

今年は、野山の風景を楽しませてくれる植物の開花が全般的に早いような気がします。同じことを感じる方も多いのではないのでしょうか。

前号のイベントインフォメーションでご案内しました「花満開の愛知県民の森自然観察ハイキング」。このイベントは、花が終わりつつあるミツバツツジと咲き始めのホンバシャクナゲの花をダブルで楽しむことでした。しかし、ミツバツツジの花はすでに終わり、ホンバシャクナゲの花だけが満開でした…

本紙が発行される頃は、ちょうど梅雨明けになろうかと思いますが、夏の暑さや豊川の水量はどうなるのでしょうか。また、今年の秋の紅葉も気になるところです。とかく自然は予測がつかないものです… (もりみの)

## 平成30年度事業の概要を紹介紹介します!

平成30年6月18日(月)、豊橋商工会議所406会議室で、第18回定時総会を開催しました。平成29年度事業及び収支決算報告、平成30年度事業計画及び収支予算案など、議案の全てが承認されました。

平成30年度事業の概要は、以下のとおりです。

### 森づくり部会

#### ①はじめての森づくり体験講座

登山愛好家(特にシニア層)や森林をフィールドとしたスポーツ愛好家(特に若者層)を対象とした初心者向けの森林整備体験を実施します。また、三河湾の漁業関係者を対象とした森林整備活動も開催します。



#### ②プリティフォレストクラブ活動

個人会員の有志により結成された森林整備ボランティア活動。本年度は11月から3月までの週2回ペースで間伐を中心とした森林整備活動を予定しています。また、当会の森林整備体験などの作業指導も行います。



#### ③穂の国みんなの森活動

設楽町東部の段戸国有林内で自然林再生活動を平成13年度から実施しています。本年度は、4月~11月にかけて、毎木調査や笹刈り、自然観察路の整備を中心に作業を行う予定です。



#### ④穂の国石巻の森活動

豊橋市東部の豊橋国有林内で自然林再生活動を平成23年度から実施しています。本年度は、除伐や下刈りを行いながら、子どもたちのアクティブラーニングの場として整備を進める予定です。



#### ⑤ウッドパーク平尾活動

豊川市平尾町の私有林で、森に親しむ玄関口として、親子で気軽に森遊びができる雑木林を目指して整備を進めます。また、子どもたちのアクティブラーニングの場として整備を進める予定です。



## 環境教育部会

### ① 森林環境教育支援事業

豊川市内の小学校の野外教育活動(段戸裏谷原生林の案内)を他団体と連携して支援します。本年度は、21校を予定しています。

また、森林の多面的機能や森林整備の大切さを小学校に出向いて説明する小学校訪問授業も実施します。



### ② 森に親しむ事業

奥三河地域の自然の豊かさや美しさ、森林保全の大切さをPRする自然観察会を三河生物同好会と共催で実施します。(次回は、9月30日に開催予定。詳しくは、本誌4ページをご参照ください。)



### ③ 木育推進事業、木材の利用拡大事業

東三河各地域で開催されるイベントで、東三河産の木材を使った親子向け木工教室を開催します。また、豊橋木材商工協同組合と連携して、木材の利用拡大の意義をPRします。

## 会員拡大部会

### ① 寄付型自動販売機「森づくりベンダー」を活用した啓発活動

東三河地域の水源林保全の大切さをPRするラッピングがされた自動販売機の設置拡大に努めます。この自動販売機の売上げの一部は本会に寄付され、森林保全活動に役立てられています。



### ② 森づくり支援事業

企業や団体が社会貢献活動などで取り組む『森林整備』、『環境教育』、『東三河産木材の活用』に対して幅広く協力しています。

森林整備の作業指導や事前の準備、森林環境教育の企画運営、東三河産木材を使った木工教室の開催など、本年度も約40回の取り組みに対して支援する予定です。

### ③ 森林を活用した次世代リーダー養成研修

緑と水が豊かな森林の中で、オフィスでは気づきにくい豊かな発想力、直感力、判断力を養い、自らのワークスタイルを進化させ、これからの会社の在り方、働き方を見直し、コミュニケーション力を育む研修を開催します。(本年9月19~20日に開催予定。詳しくは、本誌4ページをご参照ください。)



## 事務局

### ① 森情報センター構想の推進

「穂の国森づくりプラン」の最後の課題である「森林情報センター構想」の実現に向けて、関係団体と連携しながら、森林情報センター構想を推進します。また、森林情報センターが東三河地域で実現する気運の醸成するために公開セミナー等を開催します。



### ② 定例交流会

東三河地域の地元料理や地酒などを学び、楽しみながら、会員や関係者がざっくばらんに交流を図る会です。

### ③ 研修生の受け入れ

愛知県が勤続2年目の職員を対象に行っているNPOへの職場体験研修で、研修生の受入れ機関として3名の職員を11月に受け入れる予定です。

### ④ 生態系ネットワーク協議会への参画

愛知県が推進している東三河生態系ネットワークと新城設楽生態系ネットワークに参画します。

## フォレスト編集局

### ① 機関紙「フォレスト」及び創立20周年記念誌の発行

会の活動の情報発信を行う機関紙「フォレスト」と創立20周年記念誌の編集、発行します。

### ② Webによる情報発信の強化

ブログ、フェイスブックページ等を活用し、活動の状況やイベント情報等を頻繁に情報発信します。また、ホームページのリニューアルも行います。

# 穂の国自然観察

三河生物同好会と穂の国森づくりの会が共催して開催してきた自然観察会の様子を紹介しす

その11  
「本宮山、閻苅溪谷」  
中西 正

## 本宮山、閻苅溪谷自然観察会 2007.5.27

本宮山（789m）は豊橋平野から見えており身近な存在だ。しかし、その裏にある閻苅溪谷は遠い存在だ。本宿まで行って、回り込まなければならない。それほどするなら奥三河に行くほうがいい、ということになる。しかし、たまにはこのような場所を歩いてみると、東三河の位置がはっきりするのではないだろうか。閻苅溪谷を上り詰めた場所には砥鹿神社の奥宮があり、ここは豊橋平野が見渡せる場所である。

溪谷沿いには管理道路が通っているが、入り口はゲートで止められている。従って広い道を講師の話聞きながら安全に行くことができる。今回の講師は加藤等次先生。溪谷沿いにはコナラやシデ、シラキが生えている。カエデの仲間も多く、秋には紅葉が美しい。谷沿いの多くはスギ・ヒノキの植林だが、この地の基本は照葉樹林である。従ってアラカシ、ヤブツバキ、ヒサカキ、アオキなども見られる。木の下にはフタリシズカが2本の白い穂をのばしていたり、コアジサイが薄紫色の細かな小さな花を冠状につけていたりする。



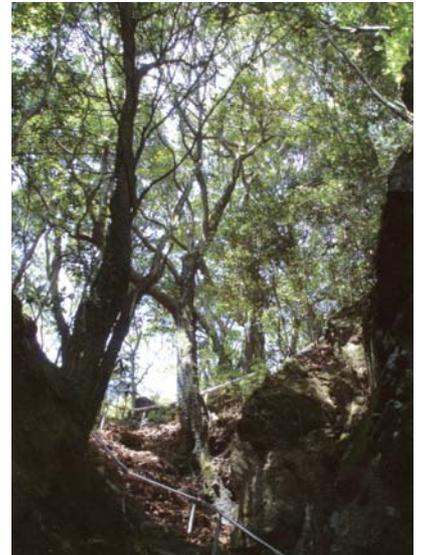
▲フタリシズカ

溪谷の上部にはニジマスの養魚場がある。これは水が豊富であるということを表している。溪谷全体に水が流れ出る沢が多く、湿度も高く、植物の生育に適した環境になっている。岩にはシシランやイワタバコやマメズタなどの着生植物が多い。沢や岩の下などの水がたまった場所にはサンショウソウ、ユリワサビ、ダイモンジソウ、ショウジョウバカマなどが見られる。サンショウソウは葉の形が木本のサンショウに似た草本である。ショウジョウバカマは湿原によく見られ、早春にピンクの花をつけるがしけた場所なら山中にも生える。バンガロー村などの施設地を過ぎると開放的な林道になり、道もきつくなってくる。その周辺にはウツギ、ノリウツギ、コクサギなどが見られる。



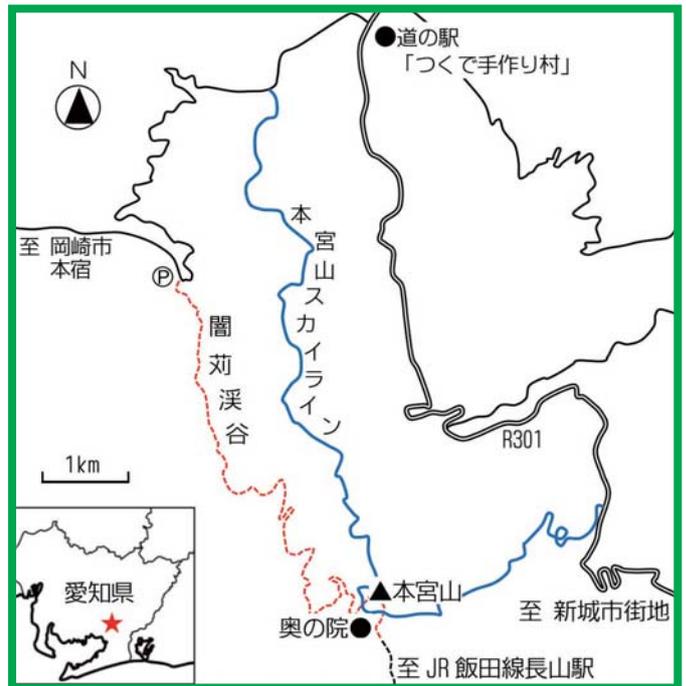
▲水量豊富な閻苅溪谷

本宮山の頂上には電波塔がたくさん立ち、殺風景だ。頂上付近の自然としては、登り着いた場所にある奥の院周辺を見てみたい。この一帯は岩場になっており、上り下りには鎖か梯子を利用する。この岩場には人の手が入っていない自然が残されている。枝がねじれたようなアカガシの古木が多く、暗い感じがする。常緑の広葉樹だが、春の終わりには葉を落とし、登山道は木の葉に埋もれるほどだ。他にオオモミジやアカシデがある。場所によってはタブが生えていたり、サカキの大きなものが混じっていたりする。低い木としてはヒサカキ、ヤブツバキ、イヌツゲ、ミヤマシキミが生える。草の量は少ないがシノブ、カンアオイ、テイカカズラなどが見られる。外から見ることができたら、ここは林冠が尖ったスギ植林地の中に丸みを帯びた林と認識されることだろう。この群落がある上部に国見岩があり豊橋平野が一望される。



▲奥の院周辺の岩場

足を延ばし、奥宮まで行くと賑やかであった。この途中ではもう一つの自然の見所であるモミの林を見ることができた。



# イベント インフォメーション

会員の方はもちろん、会員のご家族やご友人等どなたでも申し込み可能です。  
参加ご希望の方は、申し込み方法等をご確認の上、穂の国森づくりの会事務局までご連絡下さい。  
E-mail [honokuni@honokuni.org](mailto:honokuni@honokuni.org) FAX0532-55-5276 TEL0532-55-5272

9月19日(水)~  
20日(木)

## 森の中で自分を磨く! 次世代リーダー養成講座

共 催：(株)WABISABI  
場 所：愛知県民の森(新城市門谷字鳳来寺7-60)  
集 合：19日午後1時に愛知県民の森  
解 散：20日午後3時に集合場所  
※集合解散場所の詳細は、申込み後にお知らせします。  
定 員：20名(先着順)  
対 象：どなたでも  
(企業の若手・中間管理職社員、若手経営者がお勧めです)  
参加費：50,000円(宿泊代、夕食、朝食、昼食代込み)  
(当会会員でない企業・個人の方は58,000円)

### 【研修プログラム】

#### 1日目

- ① 人工知能時代が進むと、働き方はどう変わるのか?
- ② 次世代リーダー育成プログラム
- ③ 森の中でマインドフルネス  
※グーグル、ゴールドマン・サックス、アップルなど最前線で活躍する企業が、近年、組織的に取り組んでいる企業研修プログラムです。「いま・ここ」の体験に意識を向けさせることで、職場での集中力を養います。
- ④ 焚き火チームビルディング

#### 2日目

- ① 森の中でムーディングメディテーション  
※ムーディングメディテーションはやさしい運動で反復動作から成り立っています。体のストレッチングもあり、血・滑膜・リンパなどの動きを活発にさせ、正しい体の動かし方を学びます。
- ② コミュニケーション力を高める森づくり
- ③ 研修のまとめ

詳しくは、「穂の国森づくり会」を検索!  
プロモーション動画とチラシをご覧ください。

9月30日(日)

## 大入溪谷 自然観察ハイキング

共 催：三河生物同好会  
場 所：大入(おおにゅう)溪谷(豊根村)  
集 合：午前8時 豊橋信用金庫お客様相談所前  
(豊橋市駅前大通1丁目)  
解 散：午後5時に集合場所  
定 員：40名(先着順)  
対 象：どなたでも  
参加費：3,000円(バス代、資料代、傷害保険等)  
内 容：大入川のV字谷を歩きながら、岩肌に見られる  
様々な植物を中心に観察します。  
持ち物：昼食、飲料、雨具など  
その他：小雨決行  
申込み：参加希望者全員の住所、氏名、電話番号を  
事務局までご連絡下さい。



寄付をいただきました。

ひまわり農業協同組合様より  
金 2,000円

大切に活用させていただきます。  
ありがとうございます。

## 森づくりベンダー新規設置のご紹介

設置協力企業名	設置場所
鹿島建設(株)豊橋駅前二丁目 工事事務所	豊橋市駅前大通三丁目
日本機設工業(株)豊橋作業所	豊橋市新西浜町

森づくりベンダーの設置にご協力いただき  
ありがとうございます。

森づくりベンダーを設置いただける企業・団体さんを  
随時募集しています。CSR活動や福利厚生の一環と  
して是非ご活用ください。  
詳しくは、穂の国森づくりの会ホームページをご覧ください。  
<http://www.honokuni.org/photo/benda.pdf>

私たちと一緒に森へいきませんか?  
穂の国森づくりの会会員大募集!!  
<http://www.honokuni.org/>

会の趣旨にご賛同いただき、年会費1口以上ご負担いただきますと、どなたでも  
会員になることができます。  
会費:個人会員1口・3,000円/団体企業会員1口・12,000円  
入会に関するお問合せは、穂の国森づくりの会事務局まで  
Tel. 0532-55-5272 E-mail/honokuni@honokuni.org